



【耳鼻咽喉科健診を実施しました】

7月7日から8日の2日間にわたり、市内小・中学校で耳鼻咽喉科健診を実施しました。

この健診は、平成12年度から旭川医大の協力により、医師を派遣していただいております。本年度の従事医師は林達哉医師と道塚智彦医師の2名が診察してくれました。

小学校4年生、中学校3年生が対象となっており、本年度は、前年度の欠席者等を含めて422名が受診しました。

「耳、鼻、喉で調子の悪いところはないですか？」とやさしく丁寧に問診をしてくれました。



市内小中耳鼻科検診

7、8日 旭川医大の協力受け

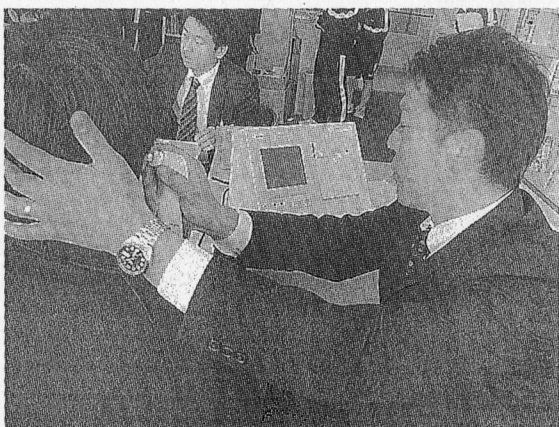
市教委は七日と八日の二日間、旭川医大の協力で、市内小学四年生と中学三年生および昨年度欠席した児童生徒を対象にした耳鼻咽喉科検診を実施した。昨年度は、受診した五百三十三人のうち十八人が経過観

察、五十七人が要受診の結果だった。

平成十二年度から毎年同医大の専門医が派遣され、今年度の受診予定人数は前年度欠席および経過観察者合わせて、北斗や花咲港などの市内九小学校から二百

四十四人、柏陵や啓雲などの市内七中学校から二百三十三人の計四百四十七人。今年度の従事医師は、林達哉医師と、道塚智彦医師となった。

このうち七日は、成央小、光洋中、北斗小、花咲港小、



歯舞小中で実施。八日は午一行われた。

耳鼻科咽喉検診を受ける児童生徒は平成二十六年度、歯舞小中

前九時から午後二時までの間に啓雲中、柏陵中、海星小中、落石小中、昆布盛小、厚床小中、花咲小の順番で耳鼻科検診が

(成田)